

# 9. ICU サテライトファーマシーにおける薬品管理の現状と課題

加古川中央市民病院 薬剤部 碁盤 智子

## 【要旨】

ICU では一般病棟に比べて指示により薬剤を投与することが多いため、定数管理している薬品のコスト漏れを日々薬剤師がチェックしているものの定数に戻らず、臨時の薬品請求をする頻度が高くなっている。

そこでその原因と課題について検討するために、看護師が使用した薬剤について、払い出し記録と使用した薬剤数を5日間連続で突合し、薬品管理の現状を調査した。

薬剤を使用する際、現状では薬剤を持ち出し、記録をし、コストを取るという3つの作業があるため漏れというミスが発生すると考えられた。

その対策の一つとして、薬剤師による実施済み入力への関与や薬剤を使用する際に3つの作業を一元管理できるシステム等の導入の必要性が示唆された。

## 【目的】

ICU は一般病棟に比べて急を要する場合が多く、指示で薬剤を投与することが多い。

指示に対応するため、サテライトファーマシーに定数配置している品目数も多くなっている。

薬剤師が日々コスト漏れのチェックを行っているが定数に戻らず、臨時の薬品請求をすることが頻繁に発生している。

そこで今回、薬品払い出し表への記入漏れとコスト漏れの現状を調査し、その原因と課題について検討したので報告する。

## 【方法】

2021年11月29日～12月3日の5日間に使用した薬剤を対象とした。看護師が記載する払い出し記録と前日に使用した薬剤数を照らし合わせ、相違がある場合記入漏れとした。またコスト請求漏れについては、以下の(式)に従い、(式)が成り立たない場合とした。ただし冷所保存の薬品と出納管理が必要な薬品は除外した。

(式) 本来のサテライトファーマシーの定数 = A + B

A : 8:30 時点でのサテライトファーマシーの定数配置薬の在庫数

B : 8:30 までに実施入力された薬剤数

## 【結果】

5日間で実施された件数427件に対して、記入漏れの件数は48件、コスト漏れの件数は91件であった(図1)。なお、記入漏れかつコスト漏れがあった薬品については、今回の調査では把握できなかった。コストについては、実施件数の7割以上で請求されていた(データ示さず)。

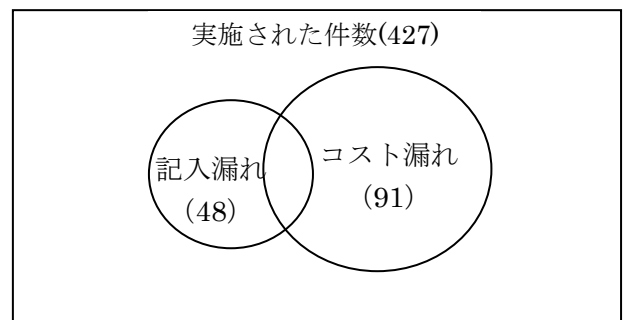


図1：記入漏れとコスト漏れの内訳

記入漏れが最も多かった薬品は、大塚生食注 20mL で、続いてニカルジピン塩酸塩注 10mg、ヘパリンロック Na ロック用シリンジ 10 単位、生食注キット 50mL、生食注シリンジ 10mL、大塚生食注 500mL、オノアクト注 50mg、アミサリン注 100mg の順となり、比較的緊急性が高い薬剤が上位を占める傾向がみられた(図2)。

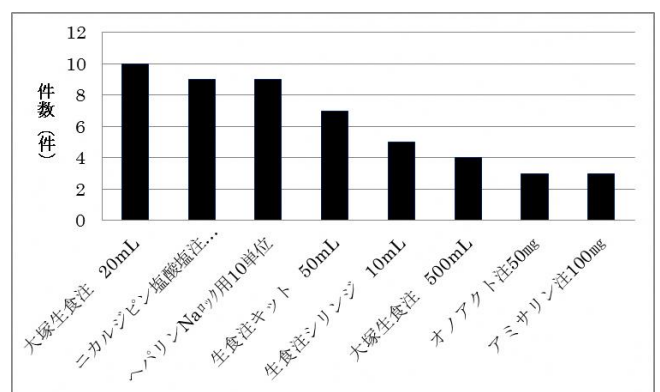


図2：記入漏れの件数

コスト漏れが最も多かった薬品は、生食注シリンジ 10mL で、続いてグルコンサン K 細粒、プリンペラン注射液 10mg、ヘパリン Na ロック用シリンジ 10 単位、ア

セリオ静注液 1000mg、セレネース注 0.5%の順となり、処置で使用される薬剤が上位を占める傾向がみられた（図 3）。

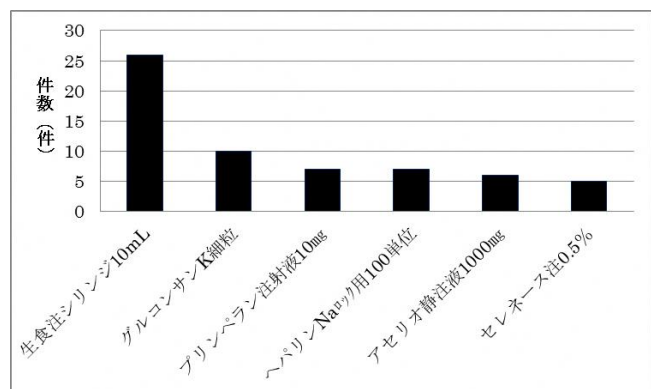


図 3：コスト漏れの件数の内訳

コスト漏れを経済面から見た場合、金額が高い順にプレセデックス静注液シリンジ、アセリオ静注液 1000mg、生食注シリンジ 10mL、大塚生食注 500mL、ニトログリセリン注シリンジ、ドブタミン注シリンジ、ニカルジピン塩酸塩注 10mg、ヘパリン Na 注N5 千単位の順となり（図 4）、薬価ベースで 18,727.1 円であった。

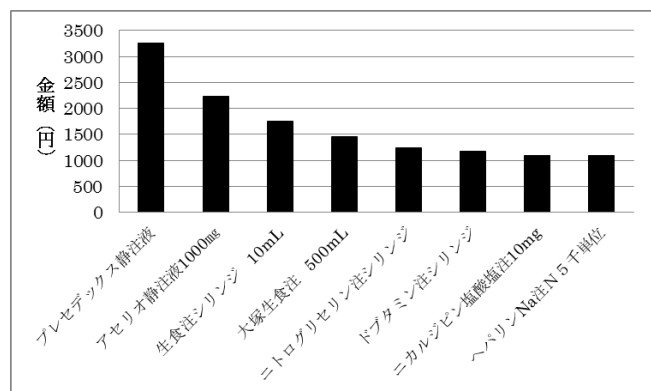


図 4：コスト漏れの金額

**【考察】**

薬剤を使用する際、現状では薬剤を持ち出し、記録をし、コストを取るという 3 つの作業があるため漏れというミスが発生すると考えられる。

記入漏れの理由として、比較的緊急性が高い薬剤が記入漏れの上位を占める傾向があったことより、急いでいた、後で記入しようとして忘れた等が推測される。

またコスト漏れの理由として、処置で使用される薬剤が上位を占める傾向がみられたことより、患者の急変により処置などを行い多忙だった等が推測される。

定数から使用する時点でコスト請求ができればコスト漏れが減ることは容易に推測できるので、コスト漏れ対策については、タスクシフトの一環として、今後薬剤師が実施済み入力に関与することが有用と思われる。

また定数から薬品を払い出したことを記録するシステム等の導入も、より良い薬品管理の一助になると思われる。

**【結論】**

コスト漏れは病院経営において深刻な課題であることより、今後も引き続き薬剤師が適正な薬品管理に寄与していく必要があると考えられる。

**【Keyword】**

定数管理、コスト漏れ、記入漏れ、実施済み